

（仮称）奈良市教育センターを活用した教育活動の推進

（仮称）奈良市教育センターは、本市の教育の中核的な施設として、様々な教育課題の解決と、子どもたちの豊かな学びを保障するとともに、子どもたちが集い学び、保護者や地域の方々とともに学ぶことのできる施設です。（JR奈良駅西側に建設される保健所等複合施設に設置します。）



保健所等複合施設 <完成予想図>

「教職員の資質・能力向上の推進」&

「確かな学力をはぐくむための研究の充実」

- 奈良らしい教育や特色ある教育を創造するための研修の実施
- 教職経験やライフステージに応じた研修の実施
- 教職員の自主研修をサポートできる体制の整備
- 市教育委員会指定研究員制度の充実による教育の質の向上
- 教育センターの各施設を活用した教科指導などの工夫改善のための研究とその成果を活用するための仕組づくりの推進

特別支援教育の推進

生徒指導や心のケアなどの支援体制の充実

情報教育の推進

ここに記載した内容は、前頁の5つの基本目標に含まれたものです。

奈良市教育ビジョン

—確かな学力と規律あるたくましい子どもをはぐくむために—

（概要版）



奈良市教育憲章

奈良は、国際文化観光都市、世界遺産のあるまちです。平城京の昔から、悠久の歴史を経て、今に受け継がれてきた多くの文化財や伝統に大きな誇りをもち、大切に守り、未来に引き継ぐ責任があります。歴史や文化そして伝統が正しく受け継がれ、さらに新しい文化を創造するには、教育の力が重要です。私たち奈良市民は奈良の教育を考え、未来に羽ばたく子どもたちの心身の健全な発達を支えなければなりません。そのためには家庭・学校・地域の連携が何よりも大切です。奈良市は、ここに教育憲章を制定して「教育のまち・奈良」をめざします。

家庭は、教育の原点です。

親は、人生最大の教師です。私たちは、家庭を大切にし、子どもに対して責任をもちます。

学校は、学びの場です。

子どもたちは、はつらつと学びます。教職員は、保護者や地域に信頼される学校をつくります。

地域は、かけ橋です。

地域は、家庭と学校をつなぎます。私たち奈良市民は、子どもたちを見守ります。

平成十四年十二月二日制定

奈良市教育委員会

【表紙掲載の写真紹介】

小学校ハローイングリッシュ事業	30人学級	ふれあい夢スクール
幼小連携	世界遺産学習	小中一貫教育（郷土「なら」科）



おはよう おかえり こんにちは
声かけ 気かけ 笑顔かけ

守ろう、地域の子もたち
毎月17日は「子ども安全の日」です

奈良市教育ビジョンは、市のホームページに掲載しています。

<http://www.city.nara.nara.jp>

奈良市教育ビジョン（中間報告）に対するパブリックコメントの結果についても公開しています。

奈良市教育委員会事務局 教育総務部教育企画課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

Tel : 0742-34-5386 Fax : 0742-34-6917

E-mail : kyouikukikaku@city.nara.lg.jp

奈良市教育ビジョンは、「教育のまち—奈良」の実現のため、向こう10年間に本市のめざすべき教育の姿とその前期計画となる5年間に取り組むべき施策を示すものです。

本教育ビジョンの策定にあたっては、国の教育の新たな方向性を踏まえるとともに、これまで本市が取り組んできた教育改革の流れに、新たに「奈良らしい教育の推進」と「地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進」を加えた、5つの基本目標で構成しています。

概要版では、特に「奈良らしい教育の推進」を中心に紹介しています。

平成21年5月
奈良市教育委員会

めざす子ども像



手ごたえのある夢をもち、たくましく生きる子

豊かな体験活動を通して、一人一人の能力や個性をのばすとともに、創造性を発揮し、手ごたえのある夢をもち、たくましく生きる子どもを育てます。

奈良で学んだことを誇らしげに語れる子

国際文化観光都市、世界遺産のあるまち奈良の自然、文化を学び、さまざまな人々とのふれあいを通して奈良のよさを発見し、奈良で学んだことを誇らしげに語れる子どもを育てます。

自ら学び、考え、行動する子

基礎的・基本的な知識や技能を身につけるとともに学ぶ楽しさやおもしろさを感じ、自ら学び、考え、行動する子どもを育てます。

自他の生命と体を大切にする子

望ましい生活習慣や食習慣を身につけ、健やかな体と心もち、自他の生命と体を大切にする子どもを育てます。

あたたかい心や公の心をもつ子

自他を尊重する心や規律を身につけるとともに、家族を大切に、社会の一員として自覚ある、あたたかい心や公の心をもつ子どもを育てます。



奈良で学んだことを誇らしげに語れる子どもの育成

奈良で学ぶ

古都奈良の人々が、奈良の文化財をはじめ多くの素晴らしいものを守り伝え、大事にしてきた心を学び、未来につなげます。

- 素直に感じることができる幼児期から小学校低学年の時期に、豊かな体験を通して、奈良のよさと出会う中で、「びっくりした」「すごい」という原体験をもつことが大切です。
- 小学校中学年から中学生の時期には、体験活動とともに感じたことを「なぜ」「どうして」と疑問をもって調べ、学習を深めることを通して本物に近づくことで、地域や奈良に対する誇りを育てます。

奈良を誇る

奈良の子どもに、もたせたい「誇り」とは、

- 奈良にある素晴らしい文化財や伝統などに対する誇り
- 千年単位で文化財や伝統を守り、受け継いできた奈良の人々の営みに対する誇り
- 本物にふれて学ぶことができた自分に対する誇り

奈良を語る

奈良を誇りに思い、奈良のよさを語り、伝えることができるコミュニケーション能力や表現力の向上に努めます。

基本目標 1

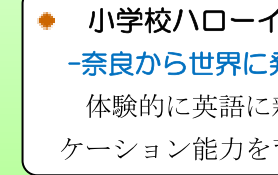
奈良らしい教育の推進

「古都奈良の文化財」をはじめ、奈良には千年単位で受け継がれてきた伝統文化があります。奈良の素晴らしさを伝承するとともに、国内外に発信し、互いに理解し合い、高め合うことのできる人材育成をめざす「奈良らしい教育」を推進していきます。

また、その基礎となる豊かな心と確かな学力を備えた子どもを育成するためには、幼児期・小学校低学年の時期におけるきめ細かな教育の保障と、幼小・小中の滑らかな接続を意識した幼児期からの連続した学びの保障が必要です。



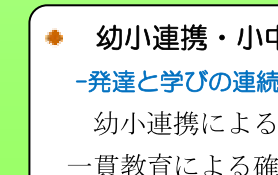
- ◆ **世界遺産学習の充実**
-奈良から未来につなげる教育の推進-
地域遺産や世界遺産を切り口とした環境教育や国際理解教育など、多様な学習への展開を図ります。



- ◆ **小学校ハローイングリッシュ事業の充実**
-奈良から世界に発信する教育の推進-
体験的に英語に親しみながら、コミュニケーション能力を育てます。



- ◆ **「30人学級」の充実**
-学びの基礎を確実にする教育の推進-
子ども一人一人へのきめ細かな指導を通して、学習意欲や態度の向上など、学校生活を支える基盤となる力を育てます。



- ◆ **幼小連携・小中一貫教育の推進**
-発達と学びの連続性を踏まえた教育の推進-
幼小連携による学びの基礎の充実や小中一貫教育による確かな学力と豊かな人間性の育成を図ります。

基本目標 2

豊かな心とたくましい体をはぐくむ教育の推進

- ◆ 道徳教育の充実
- ◆ 人権教育の充実
- ◆ 生徒指導や心のケアなどの支援体制の充実
- ◆ 幼稚園・小学校・中学校・高等学校間の連携の推進
- ◆ 学校・家庭・地域が連携した読書活動の推進
- ◆ 体力の向上と健康教育の推進

基本目標 3

確かな学力をはぐくむ教育の推進

- ◆ 学習指導の充実
- ◆ 確かな学力をはぐくむための研究の充実
- ◆ 大学との連携の推進
- ◆ 幼児教育の充実
- ◆ 幼小連携・小中一貫教育の推進
- ◆ 特別支援教育の推進
- ◆ 情報教育の推進

基本目標 4

信頼される学校づくりの推進

- ◆ 学校評議員制度の充実
- ◆ 学校評価の充実
- ◆ 教職員の資質・能力向上の推進
- ◆ 学校規模適正化の推進
- ◆ 安全・安心な学校施設の充実
- ◆ 子育て支援の充実

基本目標 5

地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進



- ◆ 地域との連携・協力の推進
- ◆ 安全・安心な環境づくりの推進
- ◆ 地域ネットワークの拡大とコーディネーター研修の推進
- ◆ スクールサポート事業の充実